

# 輪

April 2021  
vol. 81

Kitakyushu Municipal Medical Center Communication Paper

2023年、北九州市立医療センターは誕生150周年を迎えます。



ご自由にお持ちください

## がん特集

### 手術支援ロボット“ダヴィンチ”による低侵襲手術

### FOCUS 産後ケアのご案内

写真提供：北九州市 時と風の博物館



地方独立行政法人 北九州市立病院機構  
北九州市立医療センター

## TOPICS

### お世話になりました (R3.3.31退職)

- ◎消化器内科 主任部長 水谷 孝弘
- ◎産婦人科 主任部長 衛藤 貴子
- ◎放射線科 主任部長 柿原 大輔



### 新看護部長挨拶



看護部長  
杉本 優子

本年4月より看護部長を拝命いたしました。林前看護部長から大役を引継ぎ重責に身の引き締まる思いです。入職して30年余り北九州市立小倉病院時代から北九州市立医療センターへの引越しなど、ともにいろいろな経験をし、年を重ねてきました。昨年、新型コロナウイルス受入体制構築など、これまでもなかった経験をした年となりました。しかし、未曾有のウイルス対応への恐怖に耐え忍び、長い月日をかけて、現在では自信をもって患者さんの対応をしているスタッフに勇気づけられるとともに誇らしい気持ちです。今後、目まぐるしく医療体制も社会も変化していくと思います。その変化にも看護職員スタッフ一同、力を合わせともに乗り越えていきたいと思っております。

引き続き、地域の患者さんへ安心・安全な医療と心温まる看護が提供できるように努力していきたいと思っております。今後とも皆さまのご指導をよろしくお願いいたします。

### 認定されました!

看護部の駒谷祥子さんが「感染管理認定看護師」に、太郎良純香さんが「がん看護専門看護師」に認定されました。感染管理認定看護師は、感染制御の専門知識・技術を有する看護師で、新型コロナウイルス感染症が流行している現在、とても注目されています。また、がん看護専門看護師は、がん患者の身体的・精神的な苦痛を理解し、患者さんやそのご家族に対してQOLの視点に立った高い水準の看護を提供する役割を持っています。福岡県内では30名しかおらず、がん看護専門看護師の役割は大きくなっています。今後の活躍にご期待ください。



太郎良 純香 たろうら すみか

駒谷 祥子 こまたに しょうこ

### 標榜診療科一覧

内科	精神科	内分泌・糖尿病内科	乳腺外科	胆のう外科	リハビリテーション科	皮膚科	放射線科
肝臓内科	呼吸器内科	緩和ケア内科	内分泌外科	膀胱外科	脳神経外科	泌尿器科	病理診断科
血液内科	消化器内科	小児科	大腸外科	食道外科	呼吸器外科	産婦人科	麻酔科
感染症内科	循環器内科	外科	肛門外科	胃腸外科	心臓血管外科	眼科	歯科
心療内科	腫瘍内科	消化器外科	肝臓外科	整形外科	小児外科	耳鼻咽喉科	

#### 《基本理念》

わたくたちは公共的使命を自覚し心のこもった最高最良の医療を提供します

#### 《基本方針》

1. 患者さんの権利 個人情報保護し患者さんの立場に立った医療を行います
2. 十分な説明と同意による信頼関係のもとに患者さんが満足できる医療を行います
3. 安心かつ安らぎが得られる質の高い医療をめざし安全管理を徹底します
4. 常に研鑽して最高水準の医療知識・技術を習得しあわせて温かい心を持つ医療人をめざします
5. 地域における役割を自覚し地域の医療機関とともにその責務を果たします
6. 合理的かつ効率的な病院経営に努めます

新年度がスタートし、春爛漫の季節となりました。新型コロナのワクチン接種も始まり、収束の期待が高まります。当院は引き続き感染対策を行いつつ安全に診療を行ってまいります。

2019年に導入したダヴィンチによる低侵襲手術は軌道に乗り、泌尿器科(前立腺がん・腎がん・膀胱がん・腎盂尿管移行部狭窄症)、外科(胃がん・直腸がん・食道がん)で積極的に手術を行っています。また、昨年12月から産後ケアを開始し、今月からは眼科の通常診療を再開いたします。今年度もよろしくお願いいたします。

広報誌「輪」編集長 秋穂 裕唯



地方独立行政法人 北九州市立病院機構  
北九州市立医療センター

〒802-8561 北九州市小倉北区馬借2丁目1番1号  
TEL.093-541-1831(代表)  
FAX.093-533-8693  
https://www.kitakyu-cho.jp/center/  
◎発行日：2021年4月1日



ホームページ フェイスブック インスタグラム

※本紙では撮影用にマスクを外しています。

輪 April 2021 vol.81



がん特集

手術支援ロボット

# 「ダヴィンチ」による 低侵襲手術

術用ロボット支援」として泌尿器科領域で始まりました。現在では、腹腔鏡手術の支援機器として、泌尿器科、外科、婦人科領域などで主に使用されています。泌尿器科領域で保険診療として行えるロボット支援手術は、

- 前立腺がん(前立腺全摘術)
- 腎がん(腎部分切除術)
- 膀胱がん(膀胱全摘術)
- 腎盂尿管移行部狭窄(腎盂形成術)
- 女性尿失禁手術(仙骨固定術)

です。これらの泌尿生殖器がん領域では、開腹術や腹腔鏡手術と比較したロボット支援手術の有用性が証明されています。

北九州市立医療センターでは、2019年9月に最新のダヴィンチXiシステムを導入し、前立腺がん、腎がん、膀胱がん、腎盂尿管移行部狭窄に対する治療を開始しました(2021年3月現在)。これまでに行われたロボット支援手術は、従来の手術と比べて良好な治療成績となっています。また、ロボット支援手術導入後、北九州地区をはじめ、豊前、筑豊、中国地方からも多くの患者さんが受診され、導入された翌年の2020年度には70名の方がロボット支援手術を受けられています。

手術による外科的治療は、内視鏡や腹腔鏡を使用した体にやさしい「低侵襲手術」が広まっています。ロボット支援手術は、近年もつとも注目されている低侵襲手術のひとつですが、「ロボット」と聞いても、実際に見たことのない方にとっては、どのように治療を行っているのかを想像することは難しいかもしれません。手術支援ロボットとは、工場にあるようなオートマチックなロボットがプログラミングによって組み立てを行うようなものではなく、ましてや鉄腕アトムのように自らの意思で動くものでもありません。

手術支援ロボット「ダヴィンチ」では、患者とは離れたところに設置されたコンソール(術者が操作する機器)で、モニターに映しだされた立体画像(患部)を見ながら指でハンドルを操作し、患者の体内に挿入されたロボットの手先を動かして治療を行います。ダヴィンチの有利な点は、臨場感あふれる立体画像の拡大縮小を自分で調節しながら、ヒトの手先のように自由に器具を操作できることであり、これらの特徴によって開腹手術と同様のイメージで腹腔鏡手術が行えることです。

ダヴィンチシステムは、2009年に厚生労働省の認可を受け、高度医療「根治的前立腺全摘出術における内視鏡下手



コンソール  
手術部位だけでなく、手術前に撮影したCT画像や手術中に使用するエコー画像などを確認しながら操作ができる  
左上写真はコンソール内のモニターを外部モニターに接続したものの



立神先生のインタビュー動画はこちら

泌尿器科 主任部長  
たつがみ かつのり  
**立神 勝則**

2009年に日本初のロボット支援手術による高度医療を開始以後、泌尿生殖器がんの治療を手がける。ロボット支援手術のガイドライン/教育プログラム策定のための適正使用準備委員会委員等を務め、全国での安全な導入と普及に寄与。日本泌尿器科学会/日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医、ロボット支援手術プロクター(指導)認定医





院長 **中野 徹**

令和3年度のご挨拶を申し上げます。

北九州市立医療センターは2019年4月1日に地方独立行政法人化し、本年度で3年目を迎えます。独法化最大のメリットは有能な人材の確保にあり、これまで薬剤課・リハビリテーション技術課・臨床工学課などの診療支援部にて増員を行い、各部門の充実を図っております。

また、患者支援センターの充実や医療ソーシャルワーカー(MSW)の増員により、地域医療機関や施設の皆さまとの切れ目ない連携を進めてまいりました。本年度も地域がん診療連携拠点病院(高度型)としてダヴィンチ手術やゲノム医療などの高度ながん診療、総合周産期母子医療センターとしての高度な周産期医療、質の高い生活習慣病医療を地域の皆さまに提供してまいります。

また、北九州市唯一の第二種感染症指定医療機関として、昨年3月以降、新型コロナウイルス肺炎患者さんの多くを受け入れ、適切に加療してまいりました。この間、患者さんに院内感染を起こすことなく、通常診療を安全に継続しています。今後も感染症指定病院だからこそのできる、厳しい感染症対策を行いつつ安全に診療を行ってまいります。

このほかにも、今年度より眼科外来を再開いたします。また、脳外科診療の充実を含め、救急医療にも当院の得意分野を生かし貢献してまいります。

今年度も、変化し続ける北九州市立医療センターをよろしくお願いたします。



副院長◎新年度ごあいさつ

左から：西原副院長、秋穂副院長、尼田副院長、大野副院長、渡辺副院長

副院長／血液内科  
おおの ゆうじゅ  
**大野 裕樹**

医療安全管理を担当しています。

医療安全管理室は第一に患者さんを守り、第二にスタッフを守り、医療を安全に過不足なく遂行する役割を担っています。基本でありながらもっとも困難で、もっとも重要な使命です。

医療安全管理室の室長として、院内各部署の連携を密に行い、患者さんにご満足いただける安全な医療を提供します。

副院長／放射線科  
わた なべ ひで ゆき  
**渡辺 秀幸**

外来部門および医療情報管理部門を担当しております副院長の渡辺です。外来部門は、病院の顔として非常に大切な部門だと認識しており、コロナ禍の現況で迅速かつ快適に外来受診ができるよう、待ち時間の短縮、待ち時間中の過ごし方改善、逆紹介のさらなる推進に向け、努力している最中です。

患者さんや紹介医療機関の声を伺い、それに対応するのが最重要と考えていますので、ご意見をお待ちしております。

副院長／外科  
にし はら かず よし  
**西原 一善**

地域がん診療連携拠点病院(高度型)として、高い水準での安心・安全ながん診療を継続します。専門の肝胆膵外科医として、膵がん、胆道がんの診療を行い、病院の組織運営を通じて、患者さん、職員、病院、社会に貢献できるよう頑張ります。

また、臨床研修指定病院として、若手医師の育成などを行い地域医療に貢献していきます。

副院長／産婦人科  
あま だ さとし  
**尼田 覚**

がん診療と周産期診療において、コロナ禍でいかに日常の診療を提供できるか病院全体で試行錯誤して、チーム力を結集し乗り越えてまいりました。

ワクチン接種が始まりましたが、まだまだ長い闘いは続きます。引き続き、受診を控えている市民の方に対する情報発信を行ってまいります。ご紹介いただきました妊婦さんはすべて対応いたします。

今後も日常の診療を提供できるように努力してまいります。

副院長／消化器内科  
あき ほ ひろ ただ  
**秋穂 裕唯**

2011年に当院に赴任し丸10年が過ぎました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の対応に病院全体で取り組んでまいりました。

ワクチン接種がはじまり、1日も早い集団免疫の獲得が期待されます。

今年度は市民の皆さまに質の高いがん診療を提供できるように努めてまいります。

専門の消化器内科は布陣を整え、一層充実した診療を行っていきます。

今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

# 産後ケアのご案内

出産後、様々な不安を抱えるママの心とからだをサポートします！



## 利用できる方

赤ちゃん、お母さん共に医療行為が必要なく、お母さんの体調や育児に不安がある方(北九州市に住民登録のある方)  
※利用中に体調の不具合が発生した場合は、当院で外来受診できます。(保険診療)

**【重要】ご利用前に、PCR検査を受けていただきます(実費 2,200円税込)**

(当院で出産し、継続して産後ケアを希望される方、再入院の期間が1泊以内の方は除く)

## 産後ケアの内容

授乳指導や沐浴指導、乳房ケアなど必要に応じて行います。  
※入院中の肌着、おむつ、ミルク、哺乳瓶は当院でご用意します。



## 利用料金(税込)

全て自費になります。※保険適応外です。高額療養費の対象ではありませんのでご注意ください。

利用期間	食事	利用料(1泊2日)
7日以内	3食+間食付 (初日2食)	6,600円 (非課税世帯: 2,200円)

お気軽にご相談ください！

ご来院の際は、密回避のために16時以降にお願いいたします。



問い合わせ先

患者支援センター TEL: 093-541-1831(内線: 2181)

## 産後ケアをはじめました！

地域の皆さまには、平素より総合周産期母子医療センターを支援していただき感謝申し上げます。

産後の体調や育児に不安がある、ご家族の支援を得ることが困難、子供がNICUを退院して家庭で育児を始めることが不安なママを支えたいという助産師たちの思いが叶い、2020年12月より「宿泊型産後ケア事業」を開始しました。

最長7日間、平日の日勤帯は専属の助産師が、ママの利用希望に合わせて授乳、沐浴、調乳指導、乳房ケア、育児相談を行っています。母子のために全力で支援しますので、ぜひご利用ください。助産師一同、心よりお待ちしております。



総合周産期母子医療センター  
MFIUCU病棟看護師長 徳永 容子

## 助産師はママの味方です！

私は一人目の出産後、助産師だったにも関わらずマタニティブルーとなり、泣きながら退院しました。初めての子育ては分からないことだらけで心細いものです。

授乳に自信がない方、沐浴が心配な方、手伝いの人がおらず少しでも長く病院で過ごしたい方など、不安のある方は、どうぞ当院の宿泊型産後ケアをご利用ください。

ベテラン助産師が一人ひとりに寄り添い、きめ細やかなサポートいたします。



総合周産期母子医療センター  
8階南病棟 看護師長 宮尾 久美子

## 利用者の声

出産時の入院では、教えていただくことができなかったことを詳しく知ることができたのが良かったです(沐浴、授乳など)。

赤ちゃんがNICUにずっと入院していたため、自宅に戻る前にお世話を経験できたことは、とても心強かったです。疑問点もすぐに聞くことができ、不安も解消されました。動画を見るよりも、経験して体得することができたことは、大きいなと思いました。



# 申請方法

## 1 医療費を先に支払い 後から申請する方法

1. 支払時に医療費の自己負担分(1~3割)を支払います
2. 加入している健康保険に申請します
3. 申請が認められれば、3ヶ月を目途に限度額を超えた分が払い戻されます

## 2 事前申請する方法

1. 加入している健康保険の窓口に、「限度額適用認定証」の発行を申請します
2. 申請が認められた後、限度額適用認定証が交付されます
3. 支払時に保険証と限度額適用認定証を提出し、支払います(支払額は年齢、所得区分に応じた限度額が上限となります)



## 知って得する“病院のかかり方”

### 高額療養費制度について

わたしたちが病気やケガで医療機関にかかると、健康保険証を提示すれば自己負担額が発生します。しかし、手術や長期入院が必要となった場合、医療費の支払いが数十万円や数百万円になることがあります。こうした高額な医療費になった場合でも、上限を設けて負担を抑えてくれる制度が「高額療養費制度」です。

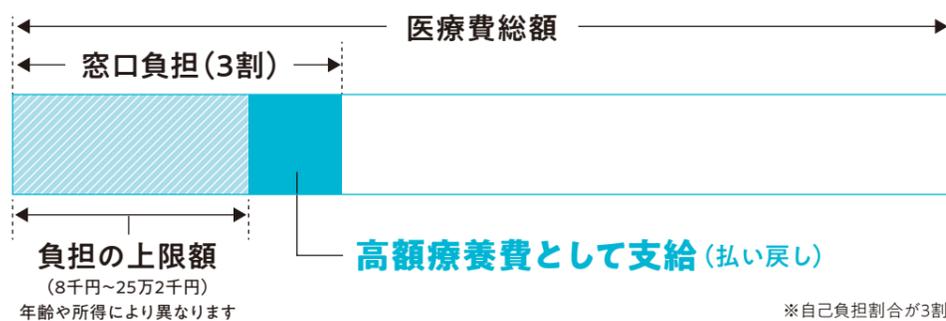
お気軽にお尋ねください。



高額療養費制度を利用する際は、自分が加入している健康保険(公的医療保険)に申請書を提出します。申請期限は診療を受けた月の翌月の初日から2年間となります。ご不明な点がありましたら、医事係までお問い合わせください。



### 医療費のイメージ



内田勇二郎 うちだ ゆうじろう

総合診療科・感染症内科 主任部長

# みんなでできる「コロナ対策」

新型コロナウイルスの流行を乗り切ろう!



### ▼新型コロナウイルスとは?

一般的に風邪の原因となるコロナウイルスは数種類ありますが、その中でも強い毒性を持つコロナウイルスは3種類ほど見つかっています。そのうちの1つが今回流行している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)です。

### ▼症状は?

無症状の方もいますが、一般的には発熱・咳・鼻水・喉の痛みなど、風邪の症状が主となります。また、味覚・嗅覚障害という特徴的な症状がでる方も比較的多く見られます。肺炎を起こしやすい感染症ですが、ひどい肺炎を起こしたとしても意外と呼吸器苦などの症状が出にくい場合があり、ちょっとした歩行での息苦しさがあったときには肺

炎がかなり悪化していることもあるので、注意が必要です。

### ▼感染対策

感染する経路が分かれば対策を理解することができます。飛沫を飛ばさないためにはマスク着用が大事です。また、手指を介して目・鼻・口などからウイルスを入れないためには、手を洗うこと(特に食事前)が重要です。加えて、部屋の換気をよくすると空気感染を抑えることができます。

○マスクを着用していないときは、会話を避ける。会話をするときは必ずマスク着用する。  
○外から帰った時、食事の前、目・鼻・口など触る前や触った後などの手指衛生をする。



### ▼大事なこと「優しくなろう!」

感染した人を悪く言わないようにしましょう。どんなに気を付けていても感染を防ぐことができないこともあります。この時期、花粉症の方は感染症ではないのに、くしゃみや鼻水がでるものです。一方で、発熱などの風邪症状がでたときは、仕事や学校などを早く休める環境づくりも大切です。人に優しく、思いやりの心をもって、この流行をみんなで乗り切っていきましょう。



## 連携病院のご紹介

社会医療法人北九州病院

# 北九州中央病院

所在地 北九州市小倉北区香春口1丁目13番1号

電話番号 093-931-1085

診療科目 内科・循環器内科・リハビリテーション科・消化器内科

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:00	○	○	○	○	○	×	×

受付時間は平日：午前8時30分~11時30分(新患は11時まで受付)

※新患の方は午前11時までにお越しください。



院長 江崎 卓弘 先生

### 貴院のご紹介をお願いいたします

当院は、『全職員で質の高い医療・介護を目指し、政令指定都市の中で高齢化率が最も高い北九州の地域医療に貢献する』ことを目標に掲げ、回復期リハビリテーション病棟・障害者施設等病棟・医療療養病棟からなる病床数300床の療養型病院です。特に回復期リハビリテーションの充実に力を入れています。

病院は、小倉北区香春口の三萩野交差点に面したモノレール駅『香春口三萩野駅』に直結し西鉄バスの発着にも恵まれた通院しやすい病院です。

### 地域の方、患者さんへメッセージをお願いします

新型コロナウイルス感染症のため入院患者さんやそのご家族に面会制限などでご迷惑やご不便をおかけしていますが、病院では今年からタブレット端末を利用したオンライン面会や家族カンファレンスを始めました。利用者の皆さまに少しでもお役に立てればと、できることから始めています。

ご家族やお知り合いの方で療養型病院への入院が必要な方がおられましたら、ぜひ当院をご利用ください。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 医療連携室だより

医療連携室では、地域の医療機関と連携して、がん医療、周産期母子医療、生活習慣病等の高度医療をより多くの方々に提供できるように、以下のような業務を行っています。

- ・前方連携業務(紹介患者さんのスムーズな受け入れ、医療情報管理、外部への情報提供など)
- ・開放病床利用のご案内、共同診療時の補助
- ・後方連携業務

今後も地域医療支援病院として地域との連携を図り、患者さんにより良い医療を提供できるように努めてまいります。

### 初めてご来院される皆さまへ

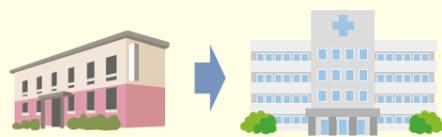
※当院は原則、医療機関からの紹介・予約制です(患者さんから直接予約は受け付けておりません)

①まずはお近くのかかりつけ医を受診してください。



③予約日が決まったら当院よりかかりつけ医へご連絡しますので、予約日時をご確認ください。

②かかりつけ医等から当院の医療連携室へ初診の予約を行っていただきます。



④受診当日は、紹介状(診療情報提供書)やCDなどを当日持参し、1階フロア1番初診で受付を行ってください。

※健康診断(人間ドックなど)後の二次健診について

健康診断の受診結果で二次健診(再検査・精密検査)の必要があると判断された場合は、予約制ではありませんので、各診療科の初診日に直接ご来院ください。

【お問合せ先】医療連携室 TEL 093-533-8660 受付時間：8:30~17:00

予約時間：8:30~18:30



## やぎゅうクリニック

所在地 北九州市小倉南区葛原5丁目6-32

電話番号 093-474-8900 FAX: 093-474-8902

診療科目 外科、内科、消化器内科、呼吸器内科

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	×
15:00~18:00	○	○	×	○	○	×	×

※土曜日は午後1時まで ※往診時間は月、火、木、金：午後2時~午後3時

度々ありますが、いつも丁寧に対応していただき感謝しています。

**A**

腹痛、呼吸苦、胸痛など救急患者の治療をお願いします

**Q**

市立医療センターへのメッセージをお願いします

NEAR法による核増幅法の検査導入など、感染予防に細心の注意を払いながら、コロナと戦うための環境整備に取り組んでいます。

**A**

当院のモットーは「進取の気性にとみ、正義のためには勇気をもって実行する」「地域の灯台たれ」です。コロナの勢いに負けないように、診療スタイルを変化させながら応戦しています。17年続けた運動施設を閉鎖して、発熱外来の増設や検査室への改造、スタッフルームへの転用、駐車場での診療スペース確保、レントゲン、CT撮影やPCR検査の外注、院内での

**Q**

貴院のアピールポイントを教えてください



院長 柳生 岳志 先生

## 登録医のご紹介



## いがらし内科ハートクリニック

所在地 北九州市小倉南区下貫1丁目5-6

電話番号 093-474-3601 FAX: 093-474-3602

診療科目 内科、循環器内科、消化器内科

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	×
14:00~18:00	○	○	○	×	○	×	×

※最終受付は午後5時45分まで

します。今後ともよろしくお願いいた

**A**

貴院とは循環器疾患のみならず、内科全般にわたる連携をさせていただいております。特に新型コロナウイルス感染症についての病診連携は無くてはならない存在となっております。今後ともよろしくお願いいた

**Q**

市立医療センターへのメッセージをお願いします

しております。

**A**

高血圧症、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病については、食事および運動療法を取り入れた最適な診断および治療を行っています。さらに、心臓病や血管病などの循環器疾患は専門的に検査および治療を

**Q**

貴院のアピールポイントを教えてください



院長 五十嵐 友紀 先生